

# 2014 年度事業報告

## 保全団体サポート事業

会としての予算がなく人手も不足している中で、効率的に活動し成果を上げるべく努力しました。

### 【調査活動とデータベースの構築】

前年に続き情報の整理を行いました。

### 【情報発信】

年4回の会報誌、Web、ブログ、facebook や twitter などを利用して、情報発信に努めました。

### 【相互交流の場の創出】

2014年12月に行われたエコプロダクツで展は、「協力出展主催・企画:全国棚田(千枚田)連絡協議会、制作・運営:棚田ネットワーク」という枠組みで、東北から九州までの12地域の保存会など14団体が参加して、東京において強力なアピール活動を行いました。各地の保全団体が広報・普及啓発活動で連携して多くの来場者の注目を浴び、主催者からも大きな評価を得ました。また出展者相互の交流を深める機会ともなりました。



## 都市住民向けの普及啓発事業

現地活動、イベント、棚田オーナー制度紹介サイト充実、旧暦棚田ごよみ販売など、様々な活動に取り組みました。

### 【茂木プロジェクト】

本年は、日立製作所と協同して環境学習ボランティア活動を栃木県茂木町のフィールドで実施しました。

### 【恵那地区・棚田ビオトーププロジェクト】

- ・棚田ビオトープにおける田植え、子どもビオトープ観察会、稲刈り、棚田ビオトープを含めた坂折棚田全域のヤマアカガエルの卵塊調査「かえるの卵を探そう！」を実施しました。
- ・棚田保全団体であるNPO法人恵那市坂折棚田保存会との関係強化に努めました。

### 【石部プロジェクト】

「昔ながらの米づくりプロジェクト」は3年目となりました。2年目に比べて新しい人の参加が少なく、SNSなどでイベントを立ち上げたりしてPRを図りましたが、思うようには伸びませんでした。

### 【佐渡プログラム】

佐渡ツアーは参加者10名により、①月布施のビオトープ手入れ、②片野尾の協力隊イベント参加、③野浦の探訪、④岩首交流など3日間活動しました。ここ数年の参加者は固定化され、若年層の参加者が極端に少ないこともあり、活力に乏しくなっています。トキ餌場手入れについても、地元農家の高齢化等により悪路の山上僻地作業は危険を伴うなど多くの課題に直面しており、検討が必要です。



### 【棚田百貨堂（オーナー制度紹介サイト）】

- ・サイトの情報掲載を進めました。掲載目標地域 80 箇所には届きませんでしたが、50 地域近い地区を全国に渡って掲載できました。各地域の景観写真の収集がまだ不足しており、引き続き努力していきます。
- ・百貨堂のPRチラシを製作しましたが、時期が遅かったこともあり、年度内では宣伝活動を精力的にはできませんでした。

### 【入門・活動紹介イベントなど】

- ・さえざり館で会の活動紹介イベントを11月に実施しました。棚田への関心は依然として高いと思われます。世間的に「棚田・里山」などといったワードが、今まで全く響かなかった層にも少しずつ浸透してきている実感があります。都市の人がもっと気軽に参加できる場作りが必要と感じます。
- ・新宿区の子供環境学習イベント「まちの先生見本市」に3年連続で出展しました。会場は牛込仲之小学校。体験型に重きを置いた棚田のブースでは、写真展示、紙芝居、脱穀・糺摺り作業などを通じ、子供たちと一緒に米作りの大切さを学びました。



### 【旧暦プロジェクト】

- ・「旧暦棚田ごよみ」は昨年を少々上回る収入を確保できました。

## 企業・団体向けの普及啓発事業

会に寄せられた企業等からの相談への対応や、法人会員のCSR活動のフォローなど、限られた人員の中で精一杯の活動を継続しました。

### 【CSR活動サポート事業】

日立製作所と協同で、環境学習ボランティア活動を栃木県茂木町で実施しました。この企画は、CSR活動の一つ「ボランティア・セミナー」によるもので、社員と家族を対象にしたものです。東京ボランティア・市民活動センターのサポートにより、5月に里山手入れと田植え、9月には雑木林の間伐と稲刈りを実施しました。2回とも大型バスを利用し、参加者はそれぞれ約40名で好評でした。また、棚田応援米の普及協力、棚田保全のための財政支援など成果が得られました。



### 【棚田保全米事業】

- ・俵屋玄兵衛さん(札幌市)によって、星峠(十日町市松代)の棚田米が香港でネット販売され、棚田米と共に棚田応援米マーク(当会が商標権を保持)も海外進出しました。
- ・成川米穀さん(川崎市)の棚田米百選(ネット販売)を応援し、シールの活用をお願いしています。
- ・茂木岩ノ作体験田米の販売(日立製作所社員研修参加者、会員向け)

## 組織運営について

会員の減少傾向を食い止めるには至っていません。4月1日現在の会員数:309名(前年同期319名)。2014年度は新規加入者17名、退会者(会費未納による除籍含)27名でした。

### 【広報・Web】

Webのリニューアルに取りかかりました。次年度の早い段階で部分的にでもオープンします。